

重要文化的景観への取り組みについて



市では、崎津地区と大江地区の世界遺産への登録を目指していますが、現在、その前提となる重要文化的景観への選定に向けて取り組んでいます。なじみのない言葉かも知れませんが、重要文化的景観について簡単に御説明します。少しでも関心を持っていただければ幸いです。



熊大と「まち歩きワークショップ」の打合せ

文化的景観とは？

地域における人々の生活、または生業および当該地域の風土により形成された景観地で、私たち国民の生活、または生業の理解のため欠くことのできないもの(文化財保護法第2条第1項第5号)と定義されています。戦後、急速な都市化の進展の中で、経済性や効率性、機能的性が重視されましたが、近年、急速な都市化の終息に伴って、美しい町並みなどの良好な景観に対する関心が高まり、価値観の転換期を迎えています。

効果？

昔見たふるさとの風景、自分達が育ってきた地元の景観が次第に失われつつあります。一度失われた風景は元には戻りません。

文化的景観保護制度は、地域の生活・生業に根ざした景観を対象とし、その文化的な価値を評価し、地域で語り、次世代へと受け継ぐ制度です。

重要文化的景観とは？

文化的景観のうち、文化財としての価値に照らし、特に重要なものを「重要文化的景観」として、都道府県等の申し出に基づき、国が選定します。

※重要文化的景観として選定を受けているところは、全国でも15件、県下では山都町の通潤橋1件しかなかった(09年2月現在)

※市では、今後、地元の住民の力の合意を得ながら進めて行くこととしています。近々、熊本大学による自然植物・建造物等の調査を行います。また、8月には地元の小中学生等による「まち歩きワークショップ」も開催予定(先日、打合せを行いました。上の写真参照)です。

※重要文化的景観の選定を受けて、大江地区の風景を後世に残していきたいでしょう。

GWのお万ヶ池に来場者4千人！

第10回ジャガジャガ祭

5月3日、お万ヶ池公園を主会場にジャガジャガ祭が開催されました。このまつりは、生産者と消費者の交流を図り、大江の特産品のPRにつなげようと同祭実行委員会および振興会が主催しているものです。

今年はゴールデンウィーク期間中ということもあり、県外などからの帰省客ら約4千人が訪れ、大賑わいでした。

ジャガイモ掘り取り体験には大勢の行列ができ、予想をはるかに上回る速さで終了となりました。またJA、漁協、公民館生活部によるバザーもあつという度に完売し、特産品販売もた



ジャガイモ掘りを楽しむ高浜の松本さんご家族



何が当たるかわからないワクワクドキドキの「海の幸つり大会」

くさんの買い物客でにぎわっていました。その他、クルージングや発動機の展示、木工教室、カヌー体験、グラウンドゴルフ大会など多くの催しが行われました。また、午後から行われたいかだレースには20チームが出場し、熱戦を繰り広げました。レースを制したのは「ゆでたまご」チームで、賞金3万円が贈られました。

まつりの準備・運営にご協力いただきました皆さん、本当にお世話になりました。次回がさらに盛り上がるよう再度ご協力をお願い致します。

「権」・ひかり・一人一人の思いを胸に

天草中学校体育大会

5月17日、天草中学校体育大会が行われました。1年生にとっては入学して1カ月、少々緊張気味に見えましたが、150m走では力強い走りを見せてくれました。時折の強い雨、全員参加のマスゲームではスローガンの「輝」を見事に表現していました。雨のため、午後からは会場を体育館に移して行われました。応援合戦、部活紹介、ダンスではオクラホマミキサと牛



負けんぞー！！

深ハイヤ。牛深ハイヤは講師を招いて連日練習を重ねたそうで見ている保護者も自然に体が動いていました。競技内容の変更もありましたが、生徒、保護者にとっても思い出深い体育大会となりました。(文・丸太木)

クリーン作戦実施！

6月7日、1回目のクリーン作戦が実施されました。早朝よりたくさんの人が集まっていた区長さんの説明があり作業が開始されました。今年は小雨で草丈がいつもの年より短かったようです。

当日参加できない人が前日までに、草刈りをされた人もいました。終了後各地区を巡回しましたが、見逃えるようにきれいになっていました。また、各地



「大江の玄関」もきれいに草刈りしました

区から出ていただき大江トンネル周辺の草刈りも行いました。地区の皆さん、たいへんお疲れ様でした。(文・木田昭徳)

ゴキブリ退治大作戦

5月29日、公民館生活部の皆さん約20人で、ゴキブリ団子作りを精を出しました。暖かくなると卵が一斉に出て来るゴキブリ達を退治しようという年1回実施し、大江地区全戸に配布しています。

材料の主役は玉ねぎ。溢れんばかりの涙をこらえながら、刻んだり混ぜたり作業を行いました。できあがったゴキブリ団子は、まさに「生活部の皆さんの



団子作りに精を出す生活部の皆さん

涙の結晶」です。効果は抜群ですので、家中どこにでも置いて、ゴキブリ退治にお役立てください。(文・嶋田巧子)

ゴキブリ団子の材料および作り方

【材料(10個あたり)】
・ホウ酸・・・500g
・砂糖・・・65g
・小麦粉・・・230g
・牛乳・・・130ml
・玉ねぎ・・・115g(新玉は水分が多いのでダメ)

【作り方】
①玉ねぎをすりおろし、または細かく刻む(ミキサーにかけると早く済みます)。
②材料全部を容器に入れる。
③玉ねぎ、牛乳の水分で材料全部を混ぜ合わせる。
④よくこね合わせて団子状に丸める(1.5cm程度)
⑤新聞紙の上に丸めた団子を並べ、日陰で2日程度乾燥させてできあがり。

老人会からのお知らせ

軍ヶ浦老人会 田中重利

大江地区の皆さんお元気ですか。今回、日渡会長より自分の後任として「振興会だより」の老人会からのお知らせ」を記載してくれとの話があり、突然の事で驚かしています。何分初めての文章作りでという事を書けばよいのか迷っています。私は、軍ヶ浦老人会に入会して8年になります。社会奉仕作

業、美化運動、スポーツ(ゲートボール)と色々な行事に参加し、現在はグラウンドゴルフを皆さんと楽しんでいます。現在高齢化が進んでいますが、一人一人が自分の体は自分で守らなければなりません。専門家の話では自分の体にあった運動をし、又人と接する事が大切。色々な話をしたり、冗談でも言いながら笑うことが脳の活性化になり、ほけ防止につながると言っています。前回4月号で日渡会長の言葉の通り、人を集める事が一番大事な事です。それには

何か皆さんが興味ある催し物をするか、又今後の行事を見直す必要があると思います。そうすることで一人一人が加入者も集まるのではないのでしょうか。昨年まで健康づくりで温泉行きの行事があり、月一回の下田温泉を楽しみにしていましたが、市の財政事情により現在はありません。このままでは老人会は淋しくなるばかりです。どうか高齢者の皆様、友愛の輪を広げて残り少ない人生を楽しみましょう。最後に「健康と多幸をお祈りいたします。」